

# メッセージ フィルタを使用して E メール メッセージにどんな種類の操作を適用できますか。

## 目次

### [はじめに](#)

[メッセージ フィルタを使用して E メール メッセージにどんな種類の操作を適用できますか。](#)

### [非最終的な操作](#)

### [最終措置](#)

### [関連情報](#)

## 概要

この資料は E メール セキュリティ アプライアンス ( ESA ) のメッセージ フィルターを通して処理されると同時にメッセージに適用することができる操作を記述したものです。

## メッセージ フィルタを使用して E メール メッセージにどんな種類の操作を適用できますか。

メッセージ フィルターは ESA によって受け取られると同時にメッセージを処理する方法を記述する特別なルールを作成することを可能にします。メッセージ フィルターは電子メール メッセージのある特定の種類の種類が特別な処置を与える必要があること規定します。メッセージ フィルターはまた言い表わします規定しますメッセージの内容ののためのスキャンによって団体メール ポリシーを実施することを可能にします。

メッセージ フィルターは操作の 2 つの型をサポートします: 非最終的および最終的。

- 非最終的な操作は更に処理される割り当てメッセージ操作を行います。
- 最終措置はそれに続くフィルターを通してメッセージの処理、および割り当てをこれからのプロセス終了しません。

非最終的なメッセージ フィルター操作は累積です。メッセージが各フィルターが異なるアクションを規定する複数のフィルターと一致すれば、すべての操作は集まり、実施されます。ただし、メッセージが同じ操作を規定する複数のフィルターと一致すれば前操作は無効になり、最終的なフィルターアクションは実施されます。

注: メッセージ フィルターは類似したポリシー コンテンツ フィルターを郵送するためにで CLI だけによって設定されます。メッセージ フィルターはフィルターを満足させて利用可能のある特定の処置をとれます。メッセージ フィルターは ESA だけで加えられます。

ヒント: 「メール ポリシー」実施するためにメッセージ フィルター例を含む完全および詳細な情報のための AsyncOS ユーザガイドのメッセージ フィルターを使用して「章を、参照して下さい。

## 非最終的な操作

- ・ソースホストを変えて下さい: alt ソース ホスト
- ・受信者を変えて下さい: alt rcpt に
- ・mailhost を変えて下さい: altmailhost
- ・呼出: 知らせて下さい
- ・呼出コピー: 呼出コピー
- ・盲目写し: BCC
- ・スキヤンの盲目写し: BCC スキヤン
- ・アーカイブ: log
- ・検疫: 検疫 ( quarantine\_name )
- ・重複 ( 検疫 ) : duplicate-quarantine ( quarantine\_name )
- ・ヘッダを削除して下さい: ストリップ ヘッダ
- ・挿入ヘッダ: 挿入ヘッダ
- ・ヘッダー テキストを編集して下さい: 編集ヘッダ テキスト
- ・本文テキストを編集して下さい: 編集本文txt()
- ・変換 HTML: htmlconvert()
- ・バウンス プロファイルを割り当てて下さい: バウンス プロファイル
- ・バイパス反スパム システム: スキップしてspamcheck 下さい
- ・アンチウイルス システムをバイパスして下さい: スキップしてviruscheck 下さい
- ・発生フィルタ スキヤンをバイパスして下さい: スキップしてvofcheck 下さい
- ・添付ファイルを名指しで廃棄して下さい: ドロップ添付ファイルによ名前
- ・型によるドロップ添付ファイル: ドロップ添付ファイルによ型
- ・ファイルタイプによるドロップ添付ファイル: ドロップ添付ファイルによファイル・タイプ
- ・MIME 型によるドロップ添付ファイル: ドロップ添付ファイルによってmimetype
- ・サイズによるドロップ添付ファイル: ドロップ添付ファイルによサイズ
- ・内容によるドロップ添付ファイル: ドロップ添付ファイルところ含んでいます
- ・辞書一致によるドロップ添付ファイル: ドロップ添付ファイルところ辞書一致
- ・フッターを追加して下さい: 追加フッター ( フッター名前 )
- ・見出しを追加して下さい: 追加見出し ( 見出し名前 )
- ・配信の暗号化: 暗号化延期される
- ・メッセージ タグを追加して下さい: タグ メッセージ ( タグ名 )
- ・Log エントリを追加して下さい: Log エントリ

注: URL 特定のメッセージ フィルターに関しては、評判サービスが URL にスコアを提供しないケースを処理する個別行動を使用して下さい。

- ・URL 評判に基づいてテキストと URL を、取り替えて下さい: URL 評判取り替えるか、または URL 評判取り替えて下さい
- ・URL 評判に基づいて URL の牙を抜いて下さい: URL 評判牙を抜くか、または URL 評判牙を抜いて下さい
- ・URL 評判に基づいて Ciscoセキュリティ プロキシに URL を、リダイレクトして下さい: URL 評判プロキシ リダイレクトか URL 評判プロキシ リダイレクト
- ・URL カテゴリに基づいてテキストと URL を、取り替えて下さい: URL カテゴリ取り替えて下さい
- ・URL カテゴリに基づいて URL の牙を抜いて下さい: URL カテゴリ牙を抜いて下さい
- ・URL カテゴリに基づいて Ciscoセキュリティ プロキシに URL を、リダイレクトして下さい: URL カテゴリプロキシ リダイレクト
- ・オペレーション無し: no op

## 最終措置

- 残りのメッセージ フィルターをスキップして下さい: スキップ フィルター
- 今暗号化し、渡して下さい: 暗号化

## 関連情報

- [Cisco 電子メール セキュリティ アプライアンス - エンド ユーザ ガイド](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)